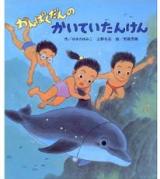


3歳児クラス 7月 第3回 「わんぱくだんの かいていたんけん」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

シアタータイム

導入	<ul style="list-style-type: none"> 講：絵本を持って登場。表紙を見ながら、「探検したことある？どこに行きたい？」などの質問で探検に興味を持たせてからお話をスタートさせる。 	教材	
		<ul style="list-style-type: none"> ★絵本 ★iPad(シアターセット) 	
読み方	<ul style="list-style-type: none"> ①お話を聞きながら、主人公達と一緒に「海底探検」をしている気持ちになって読み進める。 ②途中皆で一緒に潜る真似っこをする。 ③子ども参加型で展開する。 	保育士の役割	
		<ul style="list-style-type: none"> 子ども達と一緒にしてお話を楽しみ会話する 	

がくしゅうタイム

活動①	記憶	お話を思い出して正しいものに○をつけることができる	
設問	くみは何を使ってうずの穴を塞ぎましたか。正しいものに○をつけましょう。		
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> 講：「海底探検。ドキドキしたね。でも穴が塞がってよかったね！」 保：「今日もクイズが届いています！」プリントの入った封筒を手渡す。 		教材
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 講：「クイズにチャレンジする人！」「はーい！」「今日はクイズにクリアできた人には素敵なプレゼントが届いているの。楽しみね」と期待と子ども達のやる気を引き出す。 保：プリントとクレヨン配布。※始まる前に机の上に用意しておいても良い。 講：子ども達と一緒に1つずつ絵を確認する。「問題は一度しか言わないよ。よく聞いてね」と集中させてから問題を伝える。 講保：この時期になると自信のない子や質問の意味の解らない子、聞いてないで周りを見る子などがいます。また解っていても「これ？」と確認しないと○ができない子もいます。「間違えてもいいから思った通り○してごらん」とまずは○をさせること。間違えても最後に自分で直させることも大切です。 講：全員が○できたところで答え合わせ。(わかりにくい場合は実際に絵本を開いて確認する) 正解には「ピンポン」と花丸やスタンプなどで称賛。プリントを回収する。 ※又は「畳んでクレヨンの下」など指示を与えて片付けさせる。 		<ul style="list-style-type: none"> ★クレヨン
			保育士の役割
活動②	巧緻性	紐を通してペンダントを完成させることができる	
設問	穴に紐を通して素敵な貝のペンダントを完成させましょう		
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> 講：「クイズにチャレンジしてみんなクリアできたから素敵なプレゼントが届いたみたいよ」 		教材
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 保：大切に貝カードの入った箱を持ってくる。(綺麗な箱に入れリボンをかけたリ、封筒やハンカチなどに包んでも良い。特別感を演出すると期待が高まる) 講：大切に箱を開き「貝カード(提示用ペンダント)」を提示。首にかけて見せる。「素敵な貝のペンダント！でもみんなのはまだ出来上がってないみたい」と回カードを見せ、「作りたい人！」と子どもの意欲を引出して制作に入る。貝カードと完成した貝のペンダントを比べて何が必要か、どうしたら良いかを子ども達と考える。 (例) ①何が必要？→紐が必要 ②どこに付ける？→貝の穴。通して結ぶ ③クレヨンで綺麗に色を塗る など。 保：「良い紐がありますよ！今日はおはじき4個と交換です！」 		<ul style="list-style-type: none"> 貝カード ペンダントの紐 提示用ペンダントセット おはじき 皿 ★クレヨン ※予め貝カードに紐を通して完成したものを提示用に準備しておく(貝はクレヨンで虹色や花の絵など自由に塗っておく) ※紐は1本ずつ両端を揃えてひと結び。輪にしてお
	<ul style="list-style-type: none"> 数にチャレンジ 講：前回同様見本行動。子どもたちと一緒におはじきを「4個」数え 		

<p>て取り、「ください」「ありがとう」のことばと共に紐と交換する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講：制作の見本行動。 <ol style="list-style-type: none"> ①紐の結び目と反対側の輪の部分をつまむように持ってカードの穴に通し、少し引き出してできた輪の中を反対側の結び目の部分を通して、紐を引っ張る。 ②カードの貝に色を塗る。 ・子：講師の見本同様ペンダント作りを開始する。 ・講：道具を片付けさせ、出来上がったペンダントを首から下げてみんなで見せ合い、素敵に完成したことを称賛。余裕があれば短い時間でも良いので最後に海の中の様子をイメージしてみんなで鼻をつまみ、息を止めて泳ぐ真似をしたりして、海の中の探検の様子を感じながら終了する。 ※何組かに分かれて前に泳ぎながら出て自分のペンダントを紹介したり、先生のお部屋まで泳いで見せに行き褒めていただくなど自信に繋がる行動をして達成感を味わうのも良い。 	<p>く。</p> <p style="text-align: center;">保育士の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレゼント提示 ・紐提示 ・おはじき提示「4個」 取らせ紐交換 ・紐通し補助 ・称賛
---	---

数子ヤレ	数	「4個」のおはじきを数えて取ることができる。	教材
設問	おはじきを「4個」数えて取り、紐と交換しましょう		
活動内容	※<活動②>の中で実施します。		保育士の役割

出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアター	子ども達が海底探検をしている気分になれるように読むことが出来たか
活動①記憶	○の書き方、囲み方の指導を行ったか 思い出せない子どもにもヒントを出して、意欲的に取り組めるよう工夫が出来たか
活動②巧緻性	紐を通す見本行動を子ども達から見やすく行えたか
数子ヤレ	(活動②に含む) おはじき(4個)を確実に取れるよう指導出来たか

楽習タイム♪

*** テーマ・表現 ***

探検ごっこ

・いつものお部屋や、お庭・公園も「探検に行くぞ！おー！」と気合を入ただけで、もうそこは夢の世界。ジャングルや海底に変わります。海底を泳いで宝を発見したり、ジャングルをかき分け猛獣を発見するなど自由に楽しみましょう。

※大人は子どもの安全を見守り、子どもの要望に合わせて演出をお手伝い。子どもの様子に合わせて、バックや宝物、紙を筒状にしただけの剣や望遠鏡などアイテムを増やすと想像の世界が広がり、盛り上がりますよ。

泳いで宝物を見つけに行くぞ！
おー！



大人も時には子どもの気持ちになって一緒に夢の世界を探検するのも良いですね。

今月のえかきリズム

*** くじら ***



えかきリズムの動画はこちら



楽習タイムの動画はこちら

